

東海中 学校だより

# 東の海より出ずる朝の日

令和3年 4月 8日 NO.1

<めざす生徒像> **賢く、爽やかに**

求めよう！

東海で15歳のあるべき姿を！

品川区立東海中学校 校長 黒田 佳昌

電話 03 3471 6951

## 令和3年度 東海中学校の教育活動について

校長 黒田 佳昌

### 今月等の行事

04/06(火)	始業式
04/07(水)	入学式
04/08(木)	対面式 生徒会部活動紹介
04/09(金)	身体計測
04/13(火)	マナー講習会(9)
04/14(水)	教育会
04/16(金)	専門委員会
04/17(土)	土曜授業日
04/19(月)	全校朝礼
04/20(火)	品川区学力調査
04/22(木)	学校公開・保護者会
04/23(金)	学校公開・離任式
04/26(月)	生徒会朝礼
04/26(月)~28(水)	家庭訪問
05/01(土)	開校記念日

春の日差しが心地よいなか新年度を迎えました。今年度は133名の新入生を迎え、8年生136名、9年生101名の計370名で教育活動が始まります。コロナ禍ではありますが、今年度もコミュニティ・スクールとして「地域とともにある学校づくり」を目指して取り組んでまいります。保護者や地域の皆様には、何とぞご理解、ご協力をお願い申し上げます。

### 【令和3年度 東海中学校 教育目標】

「自ら学び表現できる人」「思いやりのある行動ができる人」

「自ら心と体を磨く人」

### 【社会を生き抜く力をもった、社会を支える人材を育てる】

今後、生産年齢人口の減少、グローバル化の進展、絶え間ない技術革新等による社会構造や雇用環境の変化、少子高齢化社会など、予測困難な時代を迎えます。そのために、子どもたちは社会の変化に積極的に向き合い、他者と協働して課題解決していくことや、情報を見極めながら取り入れ情報を再構築するなど、複雑な状況変化の中で目的を再構築できる力が求められてきます。そのような社会で力強く生き抜くためには、具体的に、1. 様々な場面で考えや意見を言葉で表現したり、持っている技能を表現したりすることができる力 2. 目標を達成するために、他者と協働する力 3. 見通しをもって計画的に行動する力を学校教育の中で身に付けさせなければならぬと考えます。そこで以下の取組を進めていきます。

### 【具体的な取組】

#### 〔確かな学力と主体的な学習態度の育成〕

- (1) 毎朝の朝学習や読書週間などの取組を通して、基礎学力の向上や本に親しむ習慣を付けさせ読解力の向上を図ります。
- (2) 中学校学習指導要領の全面实施に合わせ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、教科の特性を生かすとともに、ICT 機器の有効活用を図り、学び合いの工夫に取り組みます。全教科で学習指導のツールとしてタブレット端末を活用し、授業改善（アクティブラーニングの視点に立った授業）を展開していきます。
- (3) 放課後の品川地域未来塾を中心に英語検定や漢字検定等の合格講座や定期考査前の学習集中講座を設定し、学習環境を整え学習意欲の向上と学習習慣の定着を図ります。

#### 〔豊かな社会性・人間性の育成〕

- (1) 新型コロナウイルス感染防止策を十分に施し、生徒が主体となって創り上げる学校行事（運動会・音楽祭、学年行事）を推進することで、達成感や自己有用感を育むとともに互いを尊重する意識を醸成する。
- (2) 生徒が自ら気持ちのよい挨拶が交わされる学校を目指し、生徒主導の挨拶運動や部活動での挨拶指導をより充実させます。
- (3) 共生社会実現に向けて、人権に関するあらゆる偏見や差別をなくし、生徒が互いに認め合い、尊重し合えるような人権教育の推進を図ります。市民科学習を中心に、「人権教育」や「キャリア教育」を通して、

生徒の自尊感情や自己肯定感・自己有用感を育成していきます。

- (4) 人権尊重の精神に基づき、自他共に人を傷つけることを絶対に許さない意識をもたせるとともに、配慮や支援の必要な人への理解と行動力を付けさせます。

[健康・体力の増進]

- (1) アクティブ・スクールとして、望ましい運動習慣や体力向上を保健体育科の授業や部活動を通して定着を図ります。
- (2) 生徒が創りあげる運動会や生徒会が中心となってスポーツ活動を推進します。
- (3) 生活リズムや心の安定、がん教育、食育（給食指導を中心とした）など、健康教育の充実を図ります。

[オリンピック・パラリンピック教育／学校レガシーの構築]

共生社会の実現に向けて、「障害者理解」、「国際理解」、「日本文化」、「ボランティアマインド」の学習を充実させていきます。

[品川コミュニティスクールの充実]

- (1) 「社会に開かれた教育課程」の実現として、感染防止を図りながら各教科や市民科学習に地域人材の有効活用や地域の教育力と協働・連携して生徒の学びを深めていきます。
- (2) 学校運営の基本方針や学校の情報を積極的に校区教育協働委員会や保護者に伝え、育てたい生徒像や目指す学校像の理解を図ります。そして、三者一体となって教育活動の改善や生徒の健全育成に取り組んでいきます。